

九州工場 / 環境レポート 2005

事業概要 : 乗用車製造

所在地 : 福岡県京都郡苅田町新浜町1番地3

稼働開始 : 1975年4月

従業員数 : 約5,000名

ISO14001取得時期 : 1999年3月

環境スローガン : 私たちをとりまくかけがえのない海や自然を守り、
地域とともに発展しつづけよう。



九州工場長
川瀬 賢三



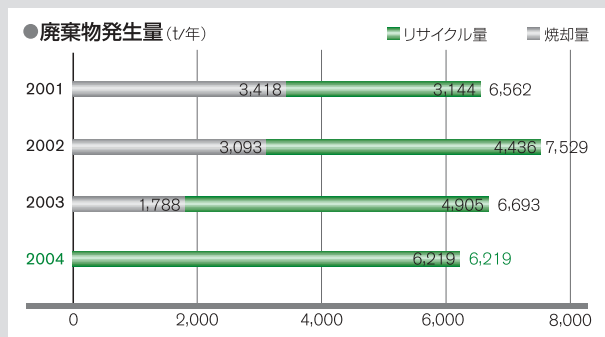
九州工場

2004年度主な活動実績

廃棄物発生量の削減

九州工場では廃棄物の全量リサイクル化を進め、2004年2月に社内焼却炉を停止しました。2004年度は廃棄物発生量そのものを削減する以下の活動を行い、目標の6,600t以下に対して6,219tまで削減しました。

廃水処理汚泥の削減
部品梱包材の低減
塗料カスの低減 など



省エネルギー活動

省エネルギー目標の達成に向けて、工程毎に製造、技術、工務、検査で改善事例を共有し、活動を推進する「省エネファミリー」チームを九州工場で独自に結成し、削減アイテムの発掘と実施を行いました。

[2004年度目標及び実績]

削減熱量目標1,220億kJ/年に対して、1,662億kJ/年削減することが出来ました。

《主なアイテム》

土日も生産を行うフレーム工場用に、ボイラーを運転していましたが、生産工程の改善、空調設備の分散設置などの対策を行い、ボイラーを停止しました(366億kJ/年削減)。

[外部表彰]

継続的な省エネルギー活動が認められ、エネルギー管理功績者表彰を受賞しました。

電気部門 : 経済産業大臣賞(個人)

熱 部 門 : 九州経済産業局長賞(個人)

2004年度の目標と結果

目標名	目標値	結果	コメント
地域との環境コミュニケーション	行政との連携活動 年3回	3回	苅田町と連携し、年3回清掃活動を実施しました。
	九州工場ホームページ改訂 年2回	2回	九州工場ホームページの環境の部分2回改訂しました。
	環境施設見学 年2回	2回	西日本新聞社と共催し「こども特派員」による廃水処理場の取材を受けました。
環境問題の未然防止	環境ヒヤリ事故 4件以下 (2003年度実績の半減)	× 6件	設備対策、維持管理の徹底を継続して進めていきます。
廃棄物発生量の削減	廃棄物発生量6,600t 以下	6,219t	廃棄物の全量リサイクル化により焼却炉停止(2004年2月)を行い、発生量そのものを削減を行いました。
エネルギー熱量の削減	削減熱量1,220億kJ以上	1,662億kJ	継続的な省エネルギー活動が認められエネルギー管理功績者表彰を受賞しました。
個別改善の推進 間接業務の環境側面改善	計画進捗率90%以上	100%	改善例:鉄板の打抜き方を工夫して端材を削減するなど。
環境を大切にする 企業風土の醸成	講演会などの開催 年2回	2回	外部講師を招き自動車リサイクルなどをテーマに2回実施しました。

環境ヒヤリ事故とは、設備故障などにより油や廃液が工場内で漏れ出したものをいいます。直ちに工場外に流れ出すことはありませんが、工場外流出の可能性をつぶすため、工場内の漏れ事故(環境ヒヤリ事故)を管理するようにしました。

地域とのコミュニケーション

苅田町と協賛の美化活動

苅田町と協賛して、近隣企業を巻き込んだ美化活動に積極的に参加しています。

- 10月19日 神の島清掃(約80名)
- 7月5日、11月18日 白石海岸通り清掃
(各回約100名)
- 毎月第2月曜日 工場周辺の県道清掃
(各回約60名)

その他、苅田港美化協議会の幹事会社として、苅田港の美化に伴う諸活動を推進しました。
(広報活動、会員拡大活動、巡視活動等)

環境施設の積極的な公開

工場の水処理施設の紹介と見学会を実施しました。

PR活動

各種の外部との会合で、水処理施設と見学受け入れについて紹介しました。

見学会の実施

- ・11月3日 工場オープンデー(約100名)
- ・3月12日 日産こども特派員(約30名)

新浜祭

地域との共生と従業員の活性化を図る目的で毎年開催しています。2004年度は9月12日に工場の駐車場を開放して開催し、約35,000名の来場者があり大盛況でした。また、今回も企画段階から苅田町にも実行委員会に参画して頂き、地元の大学も巻き込んで、地域とのコミュニケーションを図ることが出来ました。



日産主催の冠大会開催

地域との親睦を深め、また青少年の健全な育成を支援するため、スポーツ大会を毎年主催しています。

バレーボール大会(小学生)
《シルビアカップ》6月13日に京築、小倉南地区から21チーム(約280名)の参加を得て、開催しました。
《日産カップ》1月23日に県北各地から72チーム(約980名)の参加を得て、開催しました。

卓球大会
2月27日に福岡県内から延べ1,300名の参加を得て、開催しました。

テニス大会
8月7日、8日に京築、北九州地区から延べ200名の参加を得て、開催しました。

バドミントン大会
12月5日に京築、北九州地区から延べ約220名の参加を得て、開催しました。

陸上競技大会
8月22日に京築地区から延べ約950名の参加を得て、開催しました。

環境データ

大気(大気汚染防止法、条例)

単位 NOx : ppm, ばいじん : g/m³N

物質	設備	規制値	実績値
NOx	ボイラー	230	88
	乾燥炉	230	34
	ガスタービン	70	49
ばいじん	ボイラー	0.10	0.010
	乾燥炉	0.15	0.007
	ガスタービン	0.05	ND

実績値 2004年度測定値の最大値
NDは、定量下限値以下を表す。

排水水質(水質汚濁防止法、条例)

単位 pH以外 : mg/L

項目	規制値	実績値		
		最大値	最小値	平均値
pH	5.8~8.6	7.2	6.5	6.9
COD*	15	9.1	7.5	8.4
BOD	20	2.1	ND	1.1
SS*	25	1.0	ND	0.1
油分*	2	ND	ND	ND
亜鉛	5	ND	ND	ND
フッ素	8	2.3	0.88	1.6
溶解性鉄	10	ND	ND	ND
溶解性マンガン	10	2.5	0.96	1.7
全窒素	120	21	10	13
全燐	16	7.9	3.6	5.6

*は環境保全協定(福岡県、苅田町、日産)

記載項目以外の測定項目は、定量下限値以下を示す。 NDは、定量下限値以下を表す。

PRTR対象物質

単位 : kg/年

物質番号	化学物質名	取引量	大気	水域	廃棄物	自社埋立	リサイクル	化学変化	製品
1	亜鉛の水溶性化合物	31,579	0	95	4,011	0	0	0	27,474
16	2-アミノエタノール	59	0	0	0	0	0	59	0
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	30,057	0	0	0	0	0	844	29,213
40	エチルベンゼン	334,352	139,290	0	0	0	134,652	31,606	28,804
43	エチレングリコール	1,244,253	9,686	0	0	0	0	1,473	1,233,094
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	14	12	0	0	0	0	1	0
63	キシレン	843,517	291,635	0	0	0	261,388	62,592	227,902
68	クロム及び3価クロム化合物	15	0	0	0	0	0	0	15
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	43	32	0	0	0	0	11	0
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	18,744	9,445	0	0	0	6,681	2,617	0
227	トルエン	615,119	210,493	0	0	0	168,169	25,226	211,230
230	鉛及びその化合物	52	0	0	18	0	0	0	35
231	ニッケル	32	0	0	0	0	0	0	32
232	ニッケル化合物	6,014	0	143	3,816	0	0	0	2,055
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	2,519	0	0	0	0	0	85	2,434
299	ベンゼン	12,004	2	0	0	0	0	0	12,002
304	ホウ素及びその化合物	75	7	8	61	0	0	0	0
309	ポリ(オキシエチレン)ノニルフェニルエーテル	3,039	0	0	0	0	0	3,039	0
310	ホルムアルデヒド	769	540	0	0	0	0	230	0
311	マンガン及びその化合物	7,060	0	99	819	0	0	0	6,143
314	メタクリル酸	5	0	0	0	0	0	0	5
315	メタクリル酸2-エチルヘキシル	4	0	0	0	0	0	0	4
合 計		3,149,326	661,143	345	8,724	0	570,891	127,783	1,780,441

PRTR: 環境汚染物質排出移動登録(Pollution Release and Transfer Register) PRTR法に基づき、発ガン性物質(特定第一種指定化学物質)については含有率0.1%以上、その他は1%以上の原材料等を集計対象とし、発ガン性物質については年間取引量500kg以上、その他は1t以上の物質について自治体に報告していますが、本表にはそれ以外の物質についても記載しています。 小数点第一位を四捨五入しているため、大気・水域・廃棄物・自社埋立・リサイクル・化学変化・製品を足し合わせたものが取引量及び合計と合わないことがあります。

主要生産車種



ラフェスタ



ムラーノ

日産自動車株式会社

[お問合せ窓口]

九州工場 総務部

TEL: 093-435-1111 FAX: 093-435-1511